

わかやま医療情報連携 公開シンポジウム

連携で命を守る～ここまできた地域医療



入場無料

平成27年2月21日(土) 15:00～17:00

和歌山県立情報交流センター Big-U 多目的ホール
(和歌山県田辺市新庄町 3353-9)

高齢者医療や無医村が全国的に社会問題化する中、和歌山県においても医師偏在などによる「地域医療」の問題がクローズアップされて久しい。特に和歌山県は生活習慣病による死亡率などの健康データも全国的にみても非常に悪い状態が続いています。これらの課題解決のためには、地方公共団体・医療機関・住民が一体となって地域医療の再生化と健康意識の向上に取り組む必要があります。

このシンポジウムは「連携で命を守る～ここまできた地域医療」をテーマに開催し、テレビ番組を通じて広く周知啓発を行います。

コーディネータ

わかやま医療情報連携公開シンポジウム

入江 真行 (和歌山県立医科大学先端医学研究所医学医療情報研究部准教授)

パネリスト

わかやま医療情報連携公開シンポジウム

中井 國雄 (南和歌山医療センター 院長)

那須 英紀 (田辺市医師会 那須内科消化器科 院長)

初山 昌平 (田辺西牟婁歯科医師会会長 和歌山県介護支援専門員協会会長)

上村 健二 (田辺薬剤師会 会長)

中安 一幸 (北海道大学大学院保健科学研究院 客員准教授)

進行役

わかやま医療情報連携公開シンポジウム

笠野 衣美 (アナウンサー)

主催 医療情報連携基盤の全国展開に向けた EHR ミニマム基盤モデルの実証部会

共催 特定非営利活動法人 和歌山地域医療情報ネットワーク協議会

協力 田辺圏域保健医療介護の連携体制の構築をすすめる会

※特別番組 放送予定 3月14日(土) 正午から14時/テレビ和歌山(シンポジウムの録画中継)

※事前参加申し込みの必要はございません。(300席)